

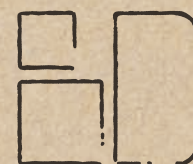


Bande Dessinée

COLLECTION

国書刊行会

バンドデシネは単なるマンガでも小説でもない。



Bande Dessinée
COLLECTION

**フランス発、本格派グラフィック・ノベル
〈BDコレクション〉誕生!**



BD(ベー・デー、バンドデシネ Bande Dessinéeの略)はフランス語圏のマンガです。
〈BDコレクション〉では、従来のBD作品のイメージを覆す、新感覚溢れるBD作品を厳選してお届けします。

BD COLLECTION

11月刊行予定

パスカル・ラバテ=著

イビクス

ネヴゾーロフの数奇な運命

アレクセイ・トルストイ原作。

ジプシーの女占い師に、自分の出世をひき換えに

世界の破滅を宣告されたネヴゾーロフの人生は、転々とする。

不吉な予言は何を意味するのか?

混迷するロシア革命を背景に、しぶく

生き延びる主人公の道行きを、悪夢のような

幻想的筆致で描くバンドデシネ作品。



古永真一=訳

ISBN978-4-336-05280-3

◆B5判変形

◆538ページ

定価:2625円

革命なんて、知るか。
おれは好き勝手に生きるだけだ。

パスカル・ラバテ

1961年フランス・トゥール生まれ。現代のBD代表作家の一人。本作『イビクス——ネヴゾーロフの数奇な運命』で、アングレム国際マンガフェスティバルの、Alph-Art 最優秀マンガ本賞を受賞。ほか『小さな小川 Les Petits Ruisseaux』も賞を獲得している(2007年、ACBD批評大賞受賞)。

古永真一

1967年生まれ。早稲田大学他非常勤講師。フランス文学研究のほか、BDに関する論文の執筆や翻訳も手がける。著書に『BD 第九の芸術』(未知谷、2010年)、『ジョルジュ・バタイユ 供養のヴィジョン』(早稲田大学出版部、2010)。訳書にティエリ・グルンステン『線が顔になるとき——バンドデシネとグラフィックアート』(人文書院、2008)、ジョルジュ・バタイユ『聖なる陰謀——アセファル資料集』(共訳、ちくま学芸文庫、2006)。



12月刊行予定

クリストフ・シャブテ=著

ひとりぼっち

沖の灯台で、

孤独にひとり暮らす中年男

彼の楽しみはただひとつ、

辞書に導かれた

言葉の世界を空想すること。

サイレント・イメージの旅は

どこに行き着くのか?

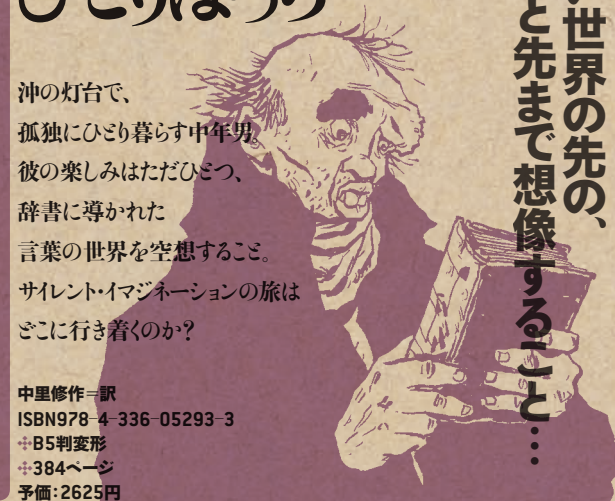
中里修作=訳

ISBN978-4-336-05293-3

◆B5判変形

◆384ページ

予価:2625円



遠い世界の先の、
もっと先まで想像すること……

1月刊行予定

エマニュエル・ギベール=著

アランの戦争

アラン・イングラム・コープの回想録

戦争という

普通でない状態のなかに

普通の日常を見つめ続ける

アランの回想模様

記憶のフィルムを

映像化するように描いた、

自叙伝バンドデシネ作品の傑作。

野田謙介=訳

ISBN978-4-336-05294-0

◆B5判変形

◆312ページ

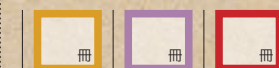
予価:2625円



忘れられない戦争と、記憶に
つめこんだ戦争のなかの日常。

予約申込書

書店番線



パスカルラバテ
イビクス——ネヴゾーロフの数奇な運命
ISBN978-4-336-05280-3

クリストフ・シャブテ
ひとりぼっち
ISBN978-4-336-05293-3

エマニュエル・ギベール
アランの戦争——アラン・イングラム・コープの回想録
ISBN978-4-336-05294-0

国書刊行会

〒174-0056

東京都板橋区志村1-13-15

TEL: 03-5970-7421

FAX: 03-5970-7427

info@kokusho.co.jp

http://www.kokusho.co.jp/